

■ 3月定例会で議決された令和6年度補正予算

会計名 (補正号数)	補正の主な内容	補正額	補正後の 予算額
一般会計 (第8号)	定額減税等対応システム改修委託料 1,600万円	4億2,378万円	485億6,504万円
	戸籍情報システムデータ変更委託料 292万6千円		
	障害者自立支援事業費 障害福祉サービス費 9,300万円		
	防災改修等支援事業費補助金 1,546万円		
	障害児通所サービス費 3,900万円		
	私立保育園等給食費軽減対策支援金 163万円		
	私立保育園保育実施委託料 811万円		
	認定こども園等運営支援事業費 認定こども園施設型給付費 2,425万7千円 地域型保育給付費 306万5千円		
	小規模保育給付費 100万7千円		
	新型コロナウイルスワクチン接種事業費 461万4千円		
	訴訟事務費 46万6千円		
	LED照明導入工事費 1億1,150万円		

■ 請 願

①市民プールの建設を求める請願

提出者 革新蒲郡まちづくり学校
西浦幹朗 はじめ975名
審査結果 趣旨採択
(○内の数字は、請願番号)

■ 陳 情

○政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情

提出者 政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める愛知県民の会 代表 高木健吉
石原悟
審査結果 採択

○年金制度における外国人への脱退一時金の是非を求める意見書の採択を求め陳情

提出者 阿部宗孝
審査結果 聞きおく

■ 決 議

①パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦と和平を求める決議

審査結果 可決
(○内の数字は、決議案番号)

パレスチナ自治区ガザ地区における即時停戦と和平を求める決議について

昨年10月7日に始まった、イスラエルとパレスチナのイスラム組織ハマスとの軍事衝突により、多くの子どもたちや女性をふくむ数万人も市民が既に犠牲となっている。衝突から5か月余りが経過したがなお犠牲者は増え続けている。

昨年12月の国連総会では、ガザ地区における人道目的の即時停戦を求める決議が日本を含む153か国の賛成で採択された。本年1月には国際司法裁判所からイスラエルに対して集団(ジェノサイド)防止の暫定措置命令が出された。

しかし依然として、イスラエルによるガザ地区への攻撃と封鎖によって、生命の危機はもとより食料や水・医薬品・燃料も不足する人道上の危機が続いている。どんな理由であれ、市民の犠牲をいとわない武力行使は決して許されるものではなく、これ以上に犠牲者が増えることは看過できない。

蒲郡市は2022年に、「戦争や核兵器のない平和で美しい地球を次世代に継承していくため、市民憲章制定50周年の節目に、平和の誓いを新たに決意し、ここに非核平和都市を宣言する。」と「非核平和都市」を宣言した。蒲郡市はこの理念のもとで行政運営を行ってきた。

よって蒲郡市議会を構成する私たちは、平和を希求する市民の代表として、イスラエルとハマスの双方を始め、全ての当事者及び国際社会に対し、一刻も早い事態の平和的解決と人道状況の改善を強く求めるものである。

- 1 ガザ地区での戦闘行為を直ちに中止し、人道目的の即時停戦と人質の無条件解放を実現すること。
- 2 国際法及び国際人道法を遵守すること。
- 3 人道支援物資の供給など、人道状況の改善を図ること。
- 4 戦闘地域をいま以上に拡大させないこと。

以上、決議する。

令和6年3月21日

蒲郡市議会